



PRESS RELEASE

令和3年12月23日
取手市 政策推進部 文化芸術課

高須の空に 12 畳の大凧を揚げます！

半農半芸・大空凧プロジェクト

高須でとれた稲藁からつくった藁紙、高須でとれた植物からつくった染料、高須で過去に揚げた大凧の骨組み、これらを使って大凧を再生しました。大凧は約 12 畳の大きさです。この大凧を令和 4 年 1 月 23 日（日）午前 10 時頃、高須の空に揚げます。

概要

- (1) 日時 令和 4 年 1 月 23 日（日） 荒天の場合は 30 日（日）に延期
午前 10 時から 12 時頃～大凧揚げトライ
- (2) 会場 高須地先の農道
- (3) 大凧を揚げる人 大空凧プロジェクトの協力者、高須の人たち
- (4) 事業主体 取手アートプロジェクト実行委員会
- (5) 内容

高須地区で過去に揚げようと試みた大凧の存在を知った芸術家の心に火が付き始まった大凧の復活を目指すプロジェクトです。

- ・大凧の顔となる紙

高須地区の農家の方々からいただいた藁から漉いて作った藁紙を使用します。

- ・藁紙を染める顔料

高須と東京藝大取手校地に植生していた植物から抽出しました。特に高須の皆さんからご提供いただいた柊木南天、イチイ、柿、イチジク、梅、桜からはきれいな色ができました。

- ・大凧の骨組み

高須体育館に眠っていた大凧を東京藝大取手校地に運び、骨組みを分析。既存の骨組みの竹を 7 割ほど残し、折れている箇所などは同校地内で昨年中に切り出して乾燥させた竹を組んで作ります。

- ・大凧のデザイン

植物の優しい色で着色された 300 枚近くの大凧紙を使用したモザイク柄のデザインです。

※取手アートプロジェクト「半農半芸」とは

自然と地続きの表現と向き合い、「生きる・つくる」を考え実践する活動。

問い合わせ先

取手市 政策推進部 文化芸術課 芸術文化振興係
担当者：秋田 貴雄
電話：0297-74-2141（内線 1292）
E-mail：art@city.toride.ibaraki.jp



(補足)

◆大空凧プロジェクトで大凧の制作に関わった人たち (敬称略)

- ・半農半芸ディレクター 岩間賢 (美術家)
- ・藁紙制作 宮寺雷太 (版画家)
- ・凧制作 寺田健太郎 (デザイナー)、中山典夫 (元「日本凧の会」会員)
- ・顔料制作および凧デザイン 岡博美 (染織家・藍染師)
- ・高須の元「凧の会」の人たち
- ・取手アートプロジェクト実行委員会実施本部及びサポートスタッフの人たち